

視野は広く、視座は高く…

吉村 謙吾 (69期)

はじめまして。69期卒業生の吉村謙吾と申します。私は大学時代まで鹿児島で過ごし、現在は都内のIT企業にて、スタートアップから大手企業まで幅広い業界向けにサービスを提案しております。



私が国内派遣事業に参加したのは、9年前の2016年のことでした。当時、この事業に参加を希望した背景には、自身の進路を検討するうえで、多様な世界に触れ、見識を広げたいという思いがありました。

高校3年生の夏という、まさに人生の重要な選択を迫られる時期に、本事業へ参加できたことは、現在の私の礎となる貴重な経験となりました。派遣期間中は都内の大学を巡る機会をいただき、また、卒業生の先輩方が活躍する職場を訪問するなど、普段の生活では得難い経験を積むことができました。キャンパス間の移動中には大学生の先輩方から、職場見学の際には社会人の先輩方から、直接お話を伺う機会にも恵まれました。



先輩方がどのような視点で進路を選び、どのような考えをもって働いているのかを知ることができたことは、高校在学時の進路選択にとどまらず、大学生活の過ごし方や就職活動にも大きく影響を与えたと感じています。

特に就職活動の際には、コロナウイルスの影響でオンラインでのインターンや面接が主流となる中、鹿児島以外の進路を選ぶことが比較的しやすい状況でした。

しかし、もし私が国内派遣事業に参加していなかったら、そもそも鹿児島を離れるという選択肢が生まれなかったのではないかと考えています。

もちろん、地元に残ることが悪いわけではありませんが、選択肢の幅が広がり、その中から最適な道を選べたことは決して当たり前のことではなく、大変幸運なことだったと、今改めて実感しております。

このような貴重な経験ができたのも、ひとえに同窓会の皆さまや先生方のご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。本事業への参加を通じて、誇張抜きに、私の価値観や考え方は大きく変わりました。

私も卒業生の立場として、後輩たちに少しでも還元できるよう支援を続けていきたいと考えております。

今後ともどうぞよろしくお願いたします。

